

「記述」採点基準

「記述」の採点にあたっては、以下の基準に基づき採点し、得点を表示します。

得点	基準
50点	(レベルS) 課題に沿って、書き手の主張が、説得力のある根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と洗練された表現が認められる。
45点	(レベルA) 課題に沿って、書き手の主張が、妥当な根拠とともに明確に述べられている。
40点	かつ、効果的な構成と適切な表現が認められる。
35点	(レベルB) 課題にほぼ沿って、書き手の主張が、おおむね妥当な根拠とともに述べられている。
30点	かつ、妥当な構成を持ち、表現に情報伝達上の支障が認められない。
25点	(レベルC) 課題を無視せず、書き手の主張が、根拠とともに述べられている。しかし、その根拠の妥当性、構成、表現などに不適切な点が認められる。
20点	
10点	(レベルD) 書き手の主張や構成が認められない。あるいは、主張や構成が認められても、課題との関連性が薄い。また、表現にかなり不適切な点が認められる。
0点	(NA) * 採点がなされるための条件を満たさない。

レベル A, B, C については、同一水準内で上位の者と下位の者を区別して得点を表示する。

*0点 (NA) に該当する答案は以下のとおりである。

- ・ 白紙である。
- ・ 課題文をそのまま書いた部分を除いて、日本語で書かれた部分が 40 字に満たない。
- ・ 与えられた課題 (1 と 2) の両方に解答している。
- ・ 課題文をそのまま書いた部分を除くと、与えられた課題 (1 と 2) のうち、どちらについて書かれているか判断できない。
- ・ 冊子の表紙等、課題と関係のない文章を引き写している。
- ・ その他、委員会の議を経て、0点とするに至る理由があると判断されたもの。